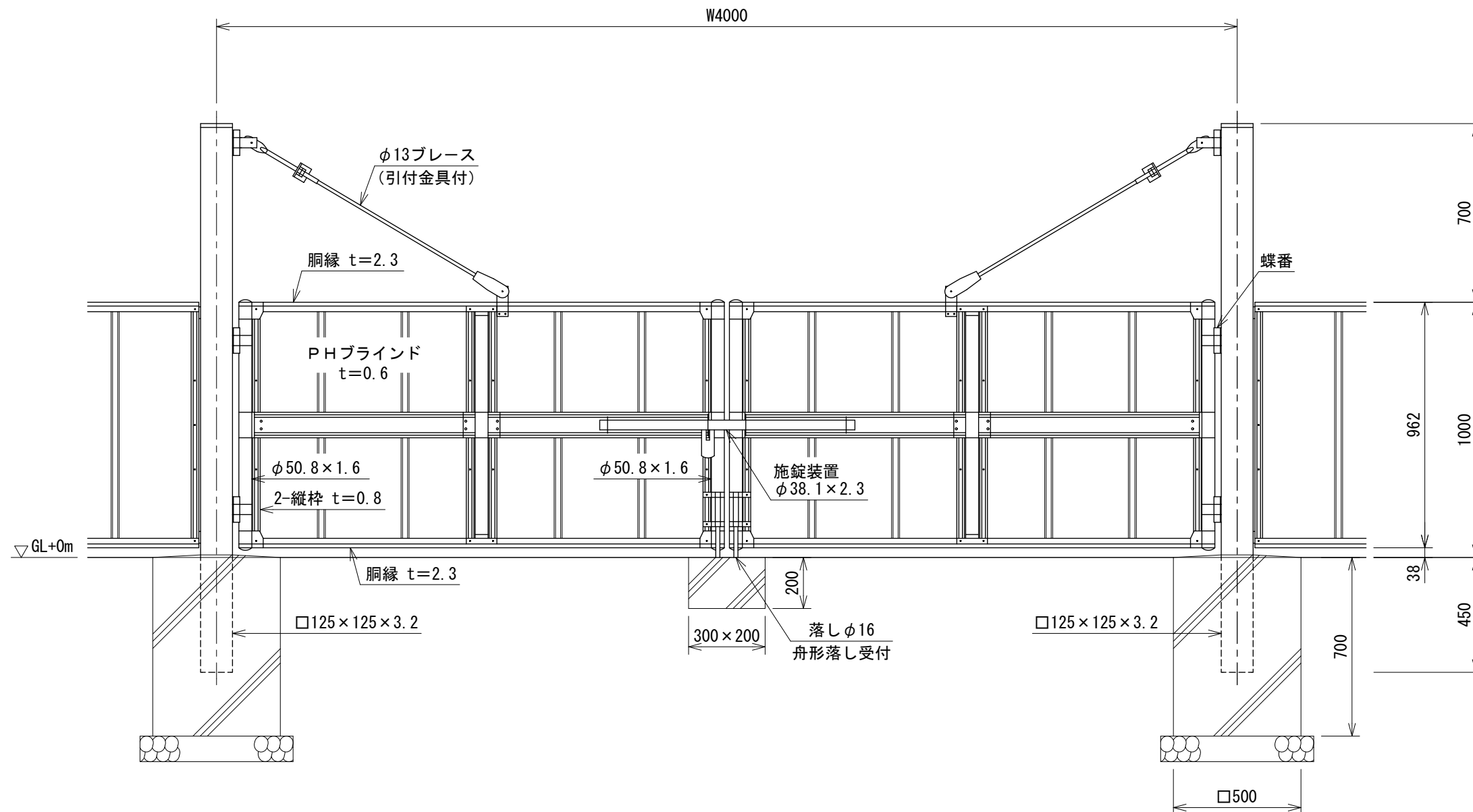
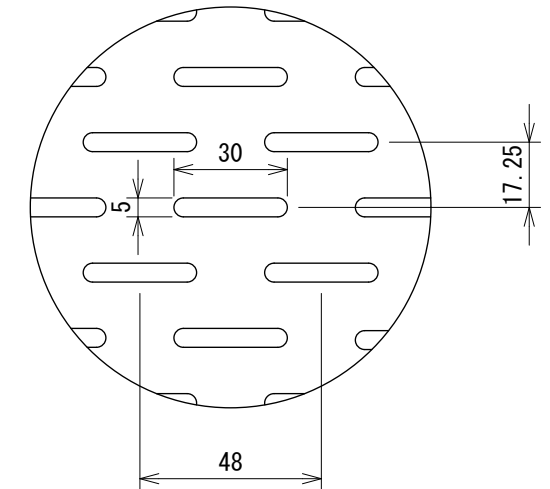


S=1:20

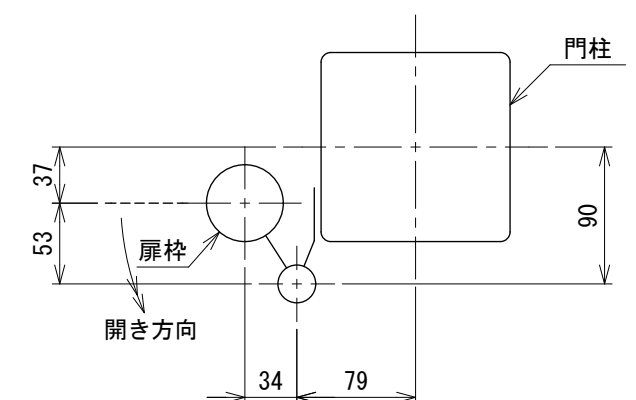
(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 $G L + 0 m$ に依る)



PH ブラインド S=1:2
t=0.6



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m^2 (10 t/m^2)

備考

1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、門柱は溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装、ブレースは溶融亜鉛めっきの上着色処理、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、一部のボルト・ナット、施錠装置及び落しは溶融亜鉛めっきのみとする。
2. 本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落としとする。

1 5 2 3 0 6 0 9 1